

SIC CAFE Vol.03 多摩キャンパス卒業生に話を聞いてみよう

ゴミ山から仕事を創り出す

ガーナで取り組むソーシャル・イノベーション
環境問題×貧困問題×アート



「世界最大級の電子機器の墓場」と言われる
ガーナのスラム街。

その過酷な環境の改善を目指し、廃材を使ったアート
作品制作の事業を立ち上げ、2022年にはMAGO
MOTORS JAPANを設立した木村太一さん。

現在では、環境課題の解決と現地での雇用創出の双方
を達成するために様々な事業を展開しています。

多摩キャンの先輩から、自分で事業を起こすとはどう
いうことかを聞いてみませんか？

2025.7.14 月

時間 15:45-17:00

場所: SIC (総合棟2階)

申込不要

途中入退出自由

／ 多摩キャン卒業生 ／

ゲスト：木村太一氏 (MAGO MOTORS JAPAN株式会社 取締役)

1988年福井県生まれ。2011年3月に経済学部国際経済学科卒業。

商社、総合コンサルティングファーム、スタートアップ企業など3社を経て、

2022年9月、美術家・長坂真護などと共にMAGO MOTORS JAPANを設立。

EV事業・リサイクル事業・農業などの新規事業を立ち上げ、経済活動を通じたガーナ
の環境・貧困問題の解決を目指す。2024年3月時点で現地雇用53名。

2030年までに1万名の雇用を達成し、スラム撲滅を目指している。



【問い合わせ先】

法政大学ソーシャル・イノベーションセンター

TEL: 042-783-3014 メール: sic@ml.hosei.ac.jp

〒194-0298 東京都町田市相原町4342 法政大学 総合棟2階